



HIV/AIDSについて 話したことがありますか？

「一つの部分が尊ばればすべての部分が共に喜ぶ」
(コリントの信徒への手紙 1・12・26)

レッドリボンとは1990年頃からニューヨークで始まった運動で、今ではUNAIDS (国連合同エイズ計画)をはじめ、全世界で使われているシンボルです。HIV/AIDSで亡くなった方への追悼、エイズで苦しむ人々への理解と支援、これ以上HIV/AIDSに感染する人が増えないよう啓発を意識していることの表明としてたくさんの人が身につけています。

日本のカトリックHIV/AIDSデスクは、十字架とリボンを組み合わせたオリジナルのレッドリボンを2007年から使用しています。一人でも多くの方がレッドリボンをつけて、知識を広めてくださることを希望します。

同名の啓発冊子を発行しました。
ご希望の方は下記までご連絡下さい。

- 1 HIV/エイズについて話し合おう。
- 2 HIV検査を受けたことはありますか？
- 3 困っていることや不安な事は相談しよう。

カトリック中央協議会 **HIV/AIDSデスク**

東京都江東区潮見 2-10-10 〒135-8585
社会福音化推進部

Tel.03・5632・4413 Fax.03・5632・4461

E-mail hivaid@cbcj.catholic.jp